



しよくぶつかんさつ

標本で / 植物観察

ひょうほんで!

令和6年度夏期特別展

会期:2024年7月20日(土)~9月4日(水)

植物標本は博物館を代表する資料の一つです。平塚市博物館には6万点もの植物の標本があり、その多くは台紙に貼り付けられた押し葉標本として保管されています。

この展示では身近な場所で見られる種類を中心に、平塚市内で見られるさまざまな植物を標本で紹介します。毎日歩く道端で見られるもの、名前は聞いたことがあるけれどもなかなか見かけないもの、市内ではもう見ることがなくなってしまったもの、平塚を彩る植物を標本で観察してみませんか?

小さいお子さまから楽しんでいただけるワークシートも用意しています。



夏期特別展関連行事

◆展示解説 「こども展示解説」

内容:こどもを対象にした展示解説です。小学校低学年向けですが幼児から中学生まで参加できます。

日程:①7月24日(水) ②7月27日(土)

時間:午前10時10分～10時30分

場所:特別展示室

対象:中学生以下(未就学児は保護者同伴のこと)

◆展示解説 「特別展示解説」

内容:注目いただきたい箇所やエピソードを学芸員が紹介します。

日程:①8月4日(日) ②8月7日(水)

時間:午前10時00分～10時40分

場所:特別展示室

対象:一般

◆記念講演会 「神奈川の植物を調べる」

内容:神奈川県は、どんな種類の植物が生育しているかという植物相の調査が、国内でも進んでいる地域です。その調査は市民グループ神奈川県植物誌調査会によるものですが、どのようにして行われてきたのでしょうか?また、名前のわからない未知の植物はどのような研究を経て、図鑑に記載されるようになるのでしょうか?1988年、2001年、2018年の3回の神奈川県植物誌作成に参加した研究者による植物研究の地道な足跡をたどる講演です。

日時:8月25日(日) 午前10時00分～11時30分

講師:勝山輝男氏(神奈川県植物誌調査会会長、
元神奈川県立生命の星・地球博物館学芸員)

定員:60人
